Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

所在地 東京都江東区佐賀一丁目 10 番 8 号第 5 小崎ビル 103 業権 建設業 常用労働者数 5 人 事業内容 宛大 4 年政等 第 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1 中 1	企業名	株式会社フロンティアエンジニアリング	\neg	
常用労働者数 産業機械の設計、制作、販売。油圧、空圧装置並びに同機器の設計 他。ホームページ https://frontier-eng1972.jp/ 1 ニーズ調査 ①実施目 今和4年9月5日 ②力法 調査票を都内に勤務する全従業員に配布(手渡し、メール送付) 対象者 (都内全従業員) 5名のうち回収数5名 回収率 100% (回収数/対象者) (調査により明らかになった課題) ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無についてアンケート調査により介護と経験した従業員は0名であることがわかった。・今後の従業員の介護及込みについて介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。・				
事業内容 産業機械の設計、制作、販売。油圧、空圧装置並びに同機器の設計 他。	業種	建設業		
ボームページ https://frontier-eng1972.jp/ 1 = ス調査 ①実施日	常用労働者数	5 人		
①実施日 ②方法 調査票を都内に勤務する全従業員に配布(手渡し、メール送付) 対象者(都内全従業員)5名のうち回収数5名 回収率 100%(回収数/対象者) (調査により明らかになった課題) ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により介護を経験した従業員は0名であることがわかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安についる従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月2日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月2日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月2日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)	事業内容	産業機械の設計、制作、販売。油圧、空圧装置並びに同機器の設計 他。		
① 方法 調査票を都内に勤務する全従業員に配布(手渡し、メール送付) 対象者(都内全従業員)5名のうち回収数5名 回収率 100%(回収数/対象者) (調査により明らかになった課題) ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無についてアンケート調査により介護を経験した従業員は0名であることがわかった。・今後の従業員の介護見込みについて介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。・介護と仕事の両立に関する不安について介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加名数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名9月22日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名	ホームページ	https://frontier-eng1972.jp/		
②方法 調査票を都内に勤務する全従業員に配布(手渡し、メール送付) ③回収率 100%(回収数/対象者) (調査により明らかになった課題) ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により介護を経験した従業員は0名であることがわかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名	1 ニーズ調査			
対象者 (都内全従業員) 5名のうち回収数5名 回収率 100% (回収数/対象者)	①実施日	令和4年9月5日		
回収率 100% (回収数/対象者)	②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に配布(手渡し、メール送付)		
回収率 100% (回収数/対象者)	②同原家	対象者(都内全従業員) 5名のうち回収数5名		
 ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無についてアンケート調査により介護を経験した従業員は0名であることがわかった。・今後の従業員の介護見込みについて介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。。・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大学認知できていない状況であるといえる。・介護と仕事の両立に関する不安について介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うら都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名3 策定した取組計画 (内容及び取組時期) 	②凹収学	回収率 100% (回収数/対象者)		
アンケート調査により介護を経験した従業員は0名であることがわかった。 ・今後の従業員の介護見込みについて 介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳) 役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)		W.—		
・今後の従業員の介護見込みについて 介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)				
 介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が75%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。 ・ 就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・ 介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。 ・ 介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護体業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期) 		アンケート調査により介護を経験した従業員は0名であることがわかった。		
5%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は20%であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護体業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 第定した取組計画(内容及び取組時期)		・今後の従業員の介護見込みについて		
0%であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)		介護をする可能性がある従業員は80%で担い手については「わからない」が、	7	
・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」 が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら 現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、 「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利 用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護 をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も 20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)		5%、「配偶者」が25%であった。また「介護を今後することがない」は	2	
 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。		0%であった。		
 ④調査結果概要 が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら 現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、 「わからない」が75%という回答であった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うら都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期) 				
 ④調査結果概要 が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら 現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、 「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利 用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うら都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員				
・介護と仕事の両立に関する不安について 介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら 現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、 「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護体業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利 用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護 をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も 20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うら都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 (メンバー内訳)役員、従業員 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 3個音について意見交換、目標確定 9月26日 2名 9月26日 3 策定した取組計画(内容及び取組時期) 1億:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名		が80%と、大半が認知できていない状況であるといえる。		
介護することに対して不安を感じている従業員は25%であり、介護をしながら現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として「介護体業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期) 2名	(4)調査結果概要 			
現在の仕事を続けられるかという問いには「続けられると思う」は25%で、「わからない」が75%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利 用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護 をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も 20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置目 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)			ò	
「わからない」が 7 5 % という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利 用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が 6 0 % と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護 をして、その後仕事に復帰する」が 2 0 %、一方で「仕事の仕方を変えない」も 2 0 %の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和 4 年 9 月 2 1 日 総計 2 名 (うち都内勤務の従業員 1 名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月 2 1 日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月 2 2 日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月 2 6 日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)				
・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利 用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護 をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も 20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)			*	
望ましい働き方として「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日				
用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」という 回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護 をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も 20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
回答が60%と多く、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名)(メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
をして、その後仕事に復帰する」が20%、一方で「仕事の仕方を変えない」も20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
20%の回答があった。 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 ①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)			O	
①設置日 令和4年9月21日 ②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)	2 プロジェクト			
②メンバー 総計2名(うち都内勤務の従業員1名) (メンバー内訳)役員、従業員 開催日 開催時間 検討内容 参加者数 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
関催日 開催時間 検討内容 参加者数 3運営状況 9月21日 10:00~11:00 活動内容及びスケジュールの確認 2名 9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)	②メンバー			
開催日開催時間検討内容参加者数9月21日10:00~11:00活動内容及びスケジュールの確認2名9月22日10:00~11:00調査結果概要説明、目標案の掲示2名9月26日16:00~17:00目標について意見交換、目標確定2名3 策定した取組計画(内容及び取組時期)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
③運営状況9月21日10:00~11:00活動内容及びスケジュールの確認2名9月22日10:00~11:00調査結果概要説明、目標案の掲示2名9月26日16:00~17:00目標について意見交換、目標確定2名3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2名 9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2名 3 策定した取組計画(内容及び取組時期)				
3 策定した取組計画(内容及び取組時期)	③運営状況	9月22日 10:00~11:00 調査結果概要説明、目標案の掲示 2/2	名	
		9月26日 16:00~17:00 目標について意見交換、目標確定 2/2	名	
	3 策定した取組	十画(内容及び取組時期)		
	令和4年10月~			
令和4年11月~ 介護と仕事の両立に関する研修の実施	令和4年11月~			